

低 入 札 価 格 調 査 の 実 施 概 要

近畿地方整備局大阪港湾・空港整備事務所

業 務 名 大阪港及び阪南港水質調査
 調査を実施した業者名 三洋テクノマリン(株)大阪支社
 住 所 大阪市淀川区西宮原1-5-10

項 目	内 容
1. その価格により入札した理由	<p>当社では海域における環境調査を主要業務と位置づけており、今後もこの種の業務を幅広く展開したいと考えております。当社の技術力を活かせる場を確保するために他社との競争を鑑み、成果の品質確保と安全な業務履行を大前提とし、利益を確保した金額で応札致しました。</p> <p>大阪港及び阪南港の水質調査業務は平成24年度に当社で実施しており、業務に習熟しております。観測機器(GNSS・多項目水質計)は当社で保有しており、当該業務で使用可能な状況にあります。</p> <p>〈労務費について〉 当社の固定費を確保するために、大阪港にかかる業務経験を考慮して、諸経費部分を圧縮して入札金額と致しましたが、直接業務費・間接業務費も計上しており、会社を運営していくうえでの必要経費は確保しております。</p> <p>〈手持保有機器について〉 本業務で使用する多項目水質計につきましては、自社で複数保有しており、業務の遂行上問題はないと判断致しました。</p> <p>〈同種業務について〉 主な同種業務(港湾における水質調査)は別紙のとおりです。複数の同種業務を履行しており、本業務の対応も十分可能と判断しました。</p>
2. 配置予定の技術者その他当該契約の履行体制	<p>管理技術者: 1名、照査技術者: 1名、現場責任者: 2名、担当技術者: 3名</p>
3. 手持ちの建設コンサルタント業務等の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・管理技術者 北九州港国有港湾施設老朽化点検調査(国土交通省北九州港湾・空港整備事務所)他5件 ・照査技術者 なし ・現場責任者 尾道糸崎港機織地区工事影響調査(国土交通省広島港湾・空港整備事務所)他2件 ・現場責任者(副) 須崎港湾口地区水質調査(その2)(国土交通省高知港湾・空港整備事務所)他2件 ・担当技術者 須崎港湾口地区水質調査(その2)(国土交通省高知港湾・空港整備事務所)他4件 ・担当技術者 北九州港国有港湾施設老朽化点検調査(国土交通省北九州港湾・空港整備事務所)他4件 ・担当技術者 大阪港環境調査(国土交通省大阪港湾・空港整備事務所)
4. 手持ち機械等の状況	<p>GNSS 25台、多項目水質計 5台</p>
5. 国及び地方公共団体等から過去において受注・履行した建設コンサルタント業務等の名称及び発注者	<ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度八代港(外港地区)水質調査(国土交通省熊本港湾・空港整備事務所) ・平成23年度広島港五日市地区岸壁(-12m)工事影響調査(国土交通省広島港湾・空港整備事務所) ・平成23年度三池港(内港北地区)航路(-10m)水質調査(国土交通省博多港湾・空港整備事務所) ・平成23年度関門航路(早瀬瀬戸地区)水質調査(国土交通省関門航路事務所) ・平成24年度博多港水質調査(国土交通省博多港湾・空港整備事務所) ・平成24年度大阪港及び阪南港水質調査(第二工区)(国土交通省大阪港湾・空港整備事務所)
6. 経営内容	<p>支障なし</p>
7. 1から6までの事情聴取した結果についての調査検討	<p>調査基準価格に対する入札価格の割合は、約97.5%(入札書比較価格に対する入札価格の割合は、約75.9%)である。</p> <p>入札者の積算と官積算の比較では、諸経費が約38.0%、一般管理費が約30.0%である。</p> <p>当所発注の同種業務を平成24年度に実施しており、そのノウハウを有効に活かし適切な業務の履行、品質の確保が可能となること、企業努力により利益を確保し可能な限り経費(一般管理費等)の縮減を図り応札したことを確認できた。</p> <p>業務実施体制については、多数の同種・類似業務の実績を有する予定技術者を配置し、専任性が高くなるように現場責任者と現場責任者(副)の2名を置き、どちらかを現地に常駐させ、的確な状況判断ができる体制を確保している。</p> <p>調査の結果、適切な業務の履行と品質の確保が可能であると判断した。</p>
8. 5の建設コンサルタント業務等の成績状況	<p>支障なし</p>
9. 経営状況	<p>非公開</p>
10. 信用状況	<p>非公開</p>
11. その他必要な事項	